

素晴らしい体験 充実の研修 「海外グローバルリーダー（GL）研修」

5月26日（土）～6月5日（火）の11日間、5年生が、米国ミズーリ州立大学を拠点とし、スプリングフィールド市の企業や市施設において、世界的な課題（THE GLOBAL GOALS）について探究的な体験活動を行う「海外グローバルリーダー研修」に挑戦しました。

生徒たちが、現地で経験した日本文化の発表活動やボランティア体験、交流体験等の様々な活動についての概要を紹介します。

<1日目>【移動日】

今回のGL研修は、昨年度と同様の方法を取り、A～Eの5班に分かれ、成田からダラスの12時間のフライトの後、4便に分かれて直接スプリングフィールドに向かいました。長距離のバス移動がなくなり、生徒の負担は小さく疲労は最小限に抑えられたと思います。MSUに到着すると、語学学校の先生やシャペロン（ミズーリ州立大学の学生）が恒例のピザパーティで生徒を迎え入れてくれました。

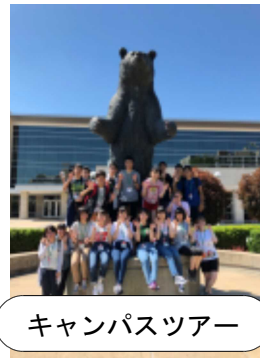


恒例のピザパーティ

<2日目>【オリエンテーション】【シャペロンによるキャンパスツアー】

2日目は、MSU（ミズーリ州立大学）での活動初日でした。午前中はMSUのオリエンテーションを受け、シャペロンからの説明を受けたり、キャンパス内を見学したりしました。シャペロンとの交流では、最初は緊張していましたが、覚えた英語を駆使して、英語でシャペロンに質問していました。

また、午後は、水泳・バスケットボール・卓球・バドミントン・ロッククライミングなど、MSU内のスポーツ施設で各自が好きな運動で汗をかくことができました。



キャンパスツアー



ロッククライミング

<3日目>【GLOBAL GOALSのオリエンテーション】【実地研修：高齢者施設訪問】

GLOBAL GOALS（グローバルゴールズ）とは、「貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指す」国連が提唱する17の普遍的な活動のことです。右のテキストを使って事前研修を重ねてきましたが、オリエンテーションでは、英語での説明にやや戸惑っていましたが、本格的なGLOBAL GOALSの講義と実地研修に向けて、皆、真剣な眼差しで授業に臨んでいました。

午後は、グループに分かれ、GLOBAL GOALS一つ目の内容である「社会福祉」を学ぶため、高齢者施設の訪問を行いました。はじめは緊張気味で会話もなかなか進まない場面も見られましたが、施設利用者の方々との会話を通して、英語でのコミュニケーションを実践することができました。また、「ふるさと」の合唱を披露し、喜んでいただくこともできました。その後、Walmart（日本のスーパーマーケット）で実際の買い物を体験し、夕食は、Battlefield Mall（大型ショッピングセンター）でグループごとに摂り、英語での実地体験を行いました。スムーズに買い物や注文ができる生徒が多くなってきました。



高齢者施設訪問

<4日目>【GLOBAL GOALSの講義・実地研修】

GLOBAL GOALSの二つ目の内容は、「野生動物の保護」でした。バス・プロ・ショップス（アウトドアの巨大テーマパーク）に出かけ、ショッピングの後、スプリングフィールドの絶滅危惧種等の講義や、動物保護・環境保護に関する講義を受けました。施設内での様々なアクティビティを通して、動物保護について学ぶことができました。また、少人数での講義を受けた後、グループごとに野生動物保護のポスターセッションを行いました。



少人数での講義

<5日目>【講義・実地研修】【野球観戦】

GLOBAL GOALSの二つ目の内容は、「貧困」でした。午前と午後にそれぞれのグループが全体講義と実地研修（フィールドワーク）を行いました。ホームレスを援助する施設を訪れ、地域住民から寄付された日用品の仕分け作業を行うなど、積極的に汗を流してボランティア活動を行いました。

また、この日の夕方には、ハーモズ球場にて野球観戦を行いました。試合前には、「ふるさと」の合唱を披露し、観客の方々からたくさんの温かい拍手をいただきました。



野球観戦

<6日目>【講義 実地研修】

三つ目のGLOBAL GOALSは「質の高い教育」でした。少人数の講義では、先生方やシャペロンとの会話も増え、語学力の向上に努力している姿が見られました。午後は、スプリングフィールド市内にある3カ所のBoys and Girls Club（日本の学童施設のようなもの）訪問し、合唱を披露したり、グループごとに様々なブース発表を行ったり、現地の子どもたちと楽しい時間を過ごしました。また、MSUに戻ってからは、明日に迫ったJapan Nightの準備に多くの時間を費やしました。



Boys and Girls Club

<7日目>【講義 実地研修】【Japan Night】

午前中は、再び「貧困」の講義で、これが最後のGLOBAL GOALS 講義となりました。午後は、最後のボランティア体験で、ミズーリ州のNGO施設において、ホームレス用の住環境整備に汗を流しました。

この日の夜に行われたJapan Nightには、たくさんの方々に来場いただき、多くの方に日本の文化を体験してもらいました。コミュニケーションも上手くとれるようになり、大盛況のJapan Nightでした。



Japan Night

<8日目・9日目>【1Dayホームステイ・ブランソン実地研修】

8日目・9日目には、1Dayホームステイ体験と地元の遊園地を楽しみました。1Dayホームステイでは、朝ホストファミリーと顔を合わせた時は緊張していた様子が、帰りのお別れのときには別れを惜しむほど、よい交流ができました。各自のホームステイ先やショッピングなど、日常のアメリカ人の生活を体験することができました。ブランソン実地研修では、Silver Dollar Cityへ行き、1日充実した時間を過ごすことができました。そして、最終日の夜には閉講式と「さよならパーティー」が開催されました。閉講式では、生徒一人一人がお世話になった先生方から修了証書を受け取りました。また、さよならパーティーでは、親しくなった先生方やシャペロン、ホストファミリーなどとの別れを惜しみ、号泣している生徒の姿がありました。素晴らしいGL研修となりました。



ホームステイ

本研修の目的は、生徒自身が「世界で活躍できる教養人（グローバルリーダー）となる資質」を身に付けることにあります。単に英語が話せるだけではなく、世界的課題の講義を受講し実地研修をしたり、お互いの違いを理解し協力し、相手を思いやり率先して行動したりすることが研修の目的です。生徒たちは現地での日本文化の発表活動やボランティア体験、交流体験等の様々な活動に取り組むことで、十分に本研修の目的を達成することができたと思います。5年生には、今回の体験で得たことを、今後の学習、進路選択に大いに役立ててもらいたいと思います。